

# 町内会だより



発行日 : 2026年5月20日 【令和8年度2号】  
発行所 : 花川南第二町内会事務局 TEL 76-6555 FAX 76-6625  
石狩市花川南5条3丁目109番地 ひまわり会館内  
e-mail : hanakawa2.office@poem.ocn.ne.jp  
http://hanakawatown2.com/

発行者 : 花川南第二町内会 会長 松井 義孝  
編集責任者 : 花川南第二町内会 事務局長 山中 克生

ホームページQRコード



町内会メールのQRコード

## 天空からの教え

町内会長 松井 義孝

昨今、新たなウイルスや戦争の話題が目立って参りました。数年前ですが、町内会便りにて会員の方からの原稿を掲載致しました。ここに再度紹介するのは、すでに故人となられたお二人のお話です。とても大切な教えです。ここに、ご本人分の一部を抜粋し、今改めてそのご経験や知識の大切さを知らされます。是非、ご一読されると幸いです。

### 「疫病の今昔」

花川南 6-4 橋 正次 (故人) さん

19世紀に入って「結核」が流行しました。国内では、樋口一葉、正岡子規、石川啄木等の著名人をはじめ多くの人々が亡くなっています。私が小学4年生の頃、私の兄も戦後間もなく結核にかかりました。

その当時私の親は、家の南側に6畳程の下屋を建て、その部屋に兄を隔離していました。また、その隣に小さな小屋を造り、にわとりを飼っていたことが思い出されます。

そのにわとり小屋は、兄への栄養源の玉子を取る為の父の配慮だと子供ながら分かりました。そのにわとりへの餌やりが、私の毎日の役割でした。

そして、兄の結核は2年後に回復し、その下屋は物置小屋に変わりました。

令和3年(2021年)、今日のこの新型コロナウイルスも、「21世紀の世界的大流行の疫病」として、教科書に載るほどの大事件だと思います。私なりに知り得たことですが、「感染症」とは細菌やウイルスなどの病原体が体内に侵入し、下痢や発熱などの症状を引き起こす病気だといわれ、これに対してインフルエンザ、コレラや水ぼうそうなど伝染するものは「伝染病」といわれ「感染症」だとも言われております。私がこの標題に掲げた「疫病(えきびょう)」は、伝染病のうち多数の死者を出すなど社会的に甚大な被害を与えたものを言うそうです。このコロナ禍の中、80歳半ばの高齢で持病もちの私は、重症患者になりやすいと言われております。特に、ご高齢のお仲間には、コロナウイルスへの予防と健康的な生活に配慮し、ご一緒に感染症に立ち向かって参りましょう。さらに、新型コロナウイルスには、ワクチンも良いと思いますが、治療薬がいち早く出ますことを切望しております。

資源回収報告 4月19日(日) 26,159円 ありがとうございます。

### 6月の予定

4日(木) 14:00~ 役員会  
14日(日) 10:00~ 親睦の集い  
21日(日) 8:00~ 資源回収

### 6月の趣味講座

9日,23日(火) 10:00 ~ 絵画教室  
12日,26日(金) 10:00~  
あみもの/ハンドメイド

米 今年の金属資源回収日は、8月29日(土)を予定しています。

## 「戦争中の思い出」

花川南 6-4 宮台 朝直 (故人) さん

昭和15年頃には物資の不足が目立ち始めました。バナナ、砂糖などが手に入らなくなり米が乏しくなりました。米軍に海上封鎖がなされ、台湾などから物が運ばなくなったからです。

店などでは、客が頭を下げて“売って頂く”ようになりました。

戦争に必要な鉄やガソリンなども不足し、寺院の釣り鐘、道路のマンホールの蓋、鉄網の塀なども徴収の対象にされました。ガソリンの代替えに「松根油」を作るために、子供たちが動員されました。

昭和16年12月8日、真珠湾攻撃で大戦果を上げたときは、皆大喜びをしました。しかし、翌年のミッドウェー海戦で連合艦隊がほぼ全滅して(大本営は「若干の損害」と発表)以降は、大本営発表の戦果にも関わらず、生活がますます苦しくなってきました。米も不足し、最初は(臭い)南京米を、遅くならぬ豚の餌になる豆粕を混ぜて食べるようになりました。しまいには、米を見ることも出来なくなり、私の母は「代用麵」というものを考案しました。

昭和19年末頃から、プロペラ4発の大型B29爆撃機の編隊に襲われるようになりました。翌年からは、毎日のように、空襲が始まりました。

3月から4月頃になると、東京方面が主に狙われ東京大空襲は、昭和20年3月10日でした。東京方面がやられているときは自家近くの小学校の校庭(=グラウンド)から眺めていました。B29が一列縦隊で飛んで行くのを探照灯で追いかけるのですが、高射砲は届かず、たまたま迎撃の戦闘機がB29を撃墜するのが見えました。

5月24日には我が家の上隣りまで焼夷弾で焼けたので、しばらくは安心と油断していたら、29日の横浜大空襲に見舞われました。

私は、軍が掘った深い横穴に避難して命拾いをしましたが空襲が終り、穴の外へ出てびっくり仰天しました。横浜の街は半日も掛からず焼野原となりました。小学校の校庭には死体が沢山転がっていました。夜は、無事だった別の小学校の体育館に行きましたが、途中の道にも死体が転がっており、死体を見ても怖さを感じなくなってしまいました。焼け出された後は、自家の焼け跡にとたん板で囲ったバラックを建て何年か過ごしました。

8月6日、広島に原爆が落とされたときの大本営の発表は、「広島に新型爆弾、1機で来るB29がこの爆弾を落とすので要注意」とのことでした。

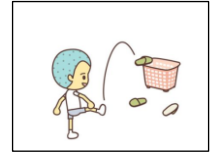
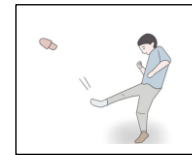
8月15日の「玉音放送」は、ラジオのある家に、近所の人が集まって聞きました。雑音が多くてよくわかりませんが、どうやら日本が負けたいということがあった程度でした。集まった人の中に泣き出す人はなく、「これで空襲は無くなったね」という安堵感でした。

## 会員の広場

### ○ 2026 親睦の集い (詳細は別途配付にて)

6月14日(日) 親睦の集いを開催する。ゲームとして、スリッパゲームを予定している。大人も子どもも、対象としている。多くの参加を楽しみにしている。

また、例年通り焼き肉(ジンギスカン)である。皆さんもご存じのように、昨今は異常な物価高である。昨年の3割から5割の上昇である。数量に上限があることを前もってご承知願いたい。生ビールは原価割れの250円で販売する。おにぎりなどは持参することを勧めます。



### ○ みどりのリサイクル回収 「違反物に×マークでいちごっこ！」

みどりのリサイクル(芝や木類)の排出は、回収日を厳守し指定の場所に出しましょう。今年は、早々と1区(ひまわり公園)から多くだされ、住民の良心とのいちごっことなる。

### ○ 2026ふれあいラジオ体操

ふれあいラジオ体操が、5月1日(金)~10月12日(月・祭日)まで、ひまわり公園において開催します。通常のラジオ体操(1番)と地方方言版ラジオ体操を月替わりにながし、日本各地の方言ラジオ体操をお楽しみ下さい。